



公益財団法人

電気通信普及財団

The Telecommunications Advancement Foundation

報道発表

2023年9月28日
公益財団法人電気通信普及財団

2023年度助成援助(5月期)を決定

公益財団法人電気通信普及財団(理事長 秋本 芳徳)は、2023年度助成援助(5月期)の公募に対し、応募があった案件について、別紙のとおり援助を決定いたしました。

概要は下記のとおりです。

記

2023年度助成援助(5月期)

1. 特別講義開設援助	3件	2,395千円
2. 長期海外研究援助	3件	7,610千円
3. シンポジウム・セミナー等開催援助	9件	7,660千円
4. 国際交流人材育成援助	1件	700千円
5. ネット社会課題対応援助	6件	7,980千円
6. 学術研究出版助成	5件	9,809千円

(参考)

1. 特別講義開設援助
大学又は大学院において、情報通信に関する特別講義(人文学・社会科学分野及び技術分野)を新たに開設するための経費を援助します。
2. 長期海外研究援助
情報通信に関する研究(人文学・社会科学分野及び技術分野)を行う研究者が、海外の大学又は研究機関の招請を受けて、海外で長期間、優れた研究活動を実施するため、その経費の一部を援助します。
3. シンポジウム・セミナー等開催援助
情報化社会の進展や情報通信の普及・振興に資するため、情報通信の研究、普及・振興に関して学術的に寄与する会議等の開催について、開催経費の一部を援助する必要があると認められるものに援助を行います。
4. 国際交流人材育成援助
情報通信分野での我が国と開発途上国との間の国際交流が促進されるような活動(人材育成が促進されるような活動)を援助します。
5. ネット社会課題対応援助
情報社会の進展に伴い生じている情報通信の利用者のリテラシー、スキルの向上や情報通信を活用して社会、地域等の課題対応に貢献するための活動を援助します。
6. 学術研究出版助成
情報通信の発展に寄与するために行う、学術研究の成果を公表するための書籍の出版を助成します。

【連絡先】

公益財団法人電気通信普及財団 事業部 梶山

03-3580-3414

jigyoubu(at)taf.or.jp (at)を@としてください。

<https://www.taf.or.jp/>

1. 特別講義開設援助

区分	大学名	特別講義名	援助金額
新規	愛知学院大学	先端経営講座(DXデザイン思考)	600
継続 (3年目)	摂南大学	データサイエンス展開	1,195
継続 (2年目)	筑波大学	情報システム特別講義 A	600
合計			2,395

3件 2,395千円

2. 長期海外研究援助

(金額単位:千円)

申込者	年齢	研究テーマ、受入れ機関等 滞在期間	援助 金額
立教大学 法学部法学科 准教授 川島 享祐	34	クラウド上に保管された電子的証拠に対する検索・押収 についての日米比較法的研究 アメリカ合衆国 カリフォルニア大学バークレー校・ロースクール Charles D. Weisselberg・Yosef Osheawich Professor of Law 2024年08月～2025年08月	3,645
早稲田大学法 学学術院 大学院法務研 究科准教授 遠藤 聡太	38	情報通信技術の発展を踏まえた刑事実体法上の正当 化事由のあり方 ドイツ Universität Augsburg, Juristische Fakultät(アウクスブル ク大学法学部) Professor Dr. Johannes Kaspar(ヨハネス・カスパー教 授) 2023年10月～2024年03月	1,802
大阪大学大学 院 基礎工学研究 科、システム創 成専攻助教 清川 拓哉	29	未知製品の組立におけるロボットによるエラーリカバ リー方針の転移学習 ドイツ DLR German Aerospace Center, Institute of Robotics and Mechatronics Autonomy and Teleoperation Maximo A. Roa, Group Reader – Senior Research Scientist 2023年10月～2024年03月	2,163

3件 7,610千円

3. (1)シンポジウム・セミナー等開催援助 (学術分野)

(金額単位:千円)

申込団体名・ 申込者	会議、シンポジウム・セミナー等名	援助 金額
2024年環境電磁工学国際シンポジウム実行委員会 実行委員長 豊田啓孝	2024年環境電磁工学国際シンポジウム	1,000
ICAIIIC2024実行委員会 委員長 藤井威生	The 6th international conference on artificial intelligence in information and communication (ICAIIIC2024)	1,000
LAK2024実行委員会 実行委員長 緒方広明	国際会議LAK2024	800
The 13th International Conference on the Internet of Things (IoT 2023) 組織委員会 組織委員長 河口信夫	The 13th International Conference on the Internet of Things (IoT 2023)	800
ロボットセンサネットワーク委員会 准教授 陸慧敏	第7回パターン認識に関するアジア会議	1,000
京都大学 教授 横川隆司	The 19th IEEE International Conference on Nano/Micro Engineered and Molecular Systems (IEEE-NEMS) 2024	1,000
FPT' 23組織委員会 組織委員長 中原啓貴	フィールドプログラマブル技術に関する第22回国際会議(FPT' 23)	800
ISPlasma2024/IC-PLANTS2024/APSPT-13 組織委員会 組織委員長 梅原徳次	ISPlasma2024/IC-PLANTS2024/APSPT-13	1,000

8件 7,400千円

3.(2) シンポジウム・セミナー等開催援助 (社会貢献分野)

(金額単位:千円)

申込団体名・ 申込者	会議、シンポジウム・セミナー等名	援助 金額
一般社団法人システムエンジニアリング岡山 会長 松田久	SEO新春セミナー	260

1件 260千円

4. 国際交流人材育成援助

(金額単位: 千円)

区分	申込者	事業名	援助金額
新規	国立大学法人 電気通信大学 国際社会実装センター 学長 田野俊一	インドネシアにおける放射線モニタリング技術の普及・能力開発	700

1件 700千円

5. ネット社会課題対応援助

(金額単位:千円)

区分	申込者	事業名	援助金額
新規	仙台高等専門学校 総合工学科 教授 千葉慎二	広域に分布するため池群監視を中心とした地域環境計測システムの開発	500
新規	学校法人加計学園 岡山理科大学 教育学部初等教育学科 学長 平野博之	科学的根拠を基にした学習コンテンツの持続可能な運用を実現する情報ネットワーク構築の研究	1,100
新規	宇都宮大学 共同教育学部 助教 齋藤大地	知的障害児者の支援機器(Assistive Technology)としての生成AIの利用可能性の検討	1,040
継続 (2年目)	名古屋大学 大学院人文学研究科 教授 梶原義実	博物館・美術館展示における3Dモデル配信用Webシステムの開発	2,000
継続 (2年目)	慶應義塾ミュージアム・commons 機構長 松田隆美	デジタル・commonsを活用した「文化体験普及のためのリテラシー学習プログラム」の設計および実践	2,000
継続 (2年目)	国立大学法人 滋賀医科大学 医学部医学科 生命科学講座 (物理学) 准教授 成瀬延康	ICTとハンズオンを併用したSDGs課題解決能力を有する人材の育成法の開発	1,340

6件 7,980千円

6. 学術研究出版助成

(金額単位:千円)

分野	申込者 所属・役職・氏名	単著 / 共著	書名	助成 金額
人文学・社会科学分野	国立大学法人 横浜国立大学 大学院環境情報学院・研究院 (先端高等研究院兼務) 教授(主任研究者兼務) 安本 雅典	単著	オープン技術のガバナンス戦略:知識のマネジメントの視点からのアプローチ	2,000
人文学・社会科学分野	一橋大学 情報基盤センター 教授 東川 玲	単著	表現の自由の衝突—Web3.0の権利保護—(仮題)	2,000
人文学・社会科学分野	中央大学 ELSIセンター 客員研究員 鈴木 康平	単著	デジタル時代の図書館とアウト・オブ・コマースをめぐる著作権法制:日本法における「絶版等資料」の再検討	2,000
人文学・社会科学分野	埼玉大学 大学院人文社会科学研究科 講師 大茂矢 由佳	単著	日本人の対難民意識—メディアの表象・言説・作用—	2,000
人文学・社会科学分野	明星大学 人文学部人間社会学科 非常勤講師 永田 大輔	単著	アニメオタクとビデオの文化社会学——映像視聴経験の系譜	1,809

5件 9,809千円